

2025 年度 卒後研修プログラム 募集要項

矯正	歯科	研修	ス	ス	ス	ス
小児	歯科	研修	コ	コ	研修	コース
口腔リハビリテーション		トランクト	研修	コース	ス	ス
口腔インプラント		修復	コ	コ	ス	ス
歯内療法		修復	コ	コ	ス	ス
保存修復病		修復	コ	コ	ス	ス
歯周病		修復	コ	コ	ス	ス
歯綴合外		修復	コ	コ	ス	ス
【歯科麻酔・全身管理】		科研修	コース			
【放射線・病理診断】		科研修	コース			

2025

日本歯科大学附属病院

目的

日本歯科大学附属病院卒後研修プログラムは、各専門分野に従事する上で必要な診療技能、態度、ならびに豊かな学識の修得を目指した教育カリキュラムにより、各分野の専門医となり得る歯科医師を育成することを目的とする。

募集人員

各コース 若干名

研修年限

1年

- ・歯内療法研修コース
- ・歯周病研修コース
- ・口腔外科研修コース
- ・口腔リハビリテーション研修コース

2年

- ・保存修復研修コース
- ・補綴治療研修コース
- ・小児歯科研修コース
- ・矯正歯科研修コース
- ・口腔インプラント研修コース
- ・歯科麻酔・全身管理科研修コース
- ・放射線・病理診断科研修コース

修了の要件

各コースの修了認定規則の定めるところにより認定を行う。

待遇

診療に従事した場合は所定の手当を支給する。また、本プログラム対象者は労災保険の対象となる。なお、働き方改革関連法の施行により、内容が一部変更される可能性がある。

出願資格

1. 歯科医師免許を有する者
2. 研修歯科医の臨床研修を修了見込み、あるいは修了した者（留学生に関しては諸事情を勘案する）
3. 各学会※倫理規程を遵守する者

※【矯正歯科研修コース】：日本矯正歯科学会
【小児歯科研修コース】：日本小児歯科学会、日本障害者歯科学会
【口腔リハビリテーション研修コース】：日本摂食嚥下リハビリテーション学会、日本老年歯科医学会、日本障害者歯科学会
【口腔インプラント研修コース】：日本口腔インプラント学会、日本顎頭面インプラント学会
【歯内療法研修コース】：日本歯科保存学会、日本歯内療法学会
【保存修復研修コース】：日本歯科保存学会、日本歯科接着歯科学会、日本歯科審美学会
【歯周病研修コース】：日本歯周病学会、日本歯科保存学会
【補綴治療研修コース】：日本歯科補綴歯科学会
【口腔外科研修コース】：日本口腔外科学会
【歯科麻酔・全身管理科研修コース】：日本歯科麻酔学会
【放射線・病理診断科研修コース】：日本歯科放射線学会

出願受付時間・期間

1次募集：2024年6月3日（月）～7月5日（金）

2次募集：2024年12月2日（月）～12月13日（金）

状況により追加募集を実施する場合がある。

矯正歯科研修コースについては2次募集を行わない場合もある。

出願場所

日本歯科大学附属病院 院務部 総務課

〒102-8158 東京都千代田区富士見 2-3-16 TEL: 03-3261-5537 FAX: 03-3261-3924

出願方法

所定の書類に入学検定料振込控えの複写を添えて、持参または郵送にて提出する。

受理した書類ならびに既納の入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しない。

受付時間：土・日・祝日を除く午前 10 時～午後 4 時とする（時間厳守）

郵 送：各出願期間の最終日必着

出願書類

1. 入学願書（本学所定の用紙）
2. 履歴書（本学所定の用紙を使用し、枠外に連絡先のメールアドレスを記入すること）
3. 成績証明書 1 通
4. 臨床研修修了登録証の複写 もしくは 臨床研修修了見込み証明書 1 通
5. 歯科医師免許証の複写 1 通
6. 入学検定料振込控えの複写

入学検定料

10,000 円

試験科目

【矯正歯科研修コース】

面接、筆記試験、実技、小論文（試験前提出）、書類審査等

【小児歯科、口腔リハビリテーション、口腔インプラント、歯科麻酔・全身管理科 研修コース】

面接、小論文、書類審査等

【歯内療法、保存修復、歯周病、補綴治療、口腔外科、放射線・病理診断科 研修コース】

面接、書類審査等

試験日程

= 1 次募集 =

（矯正歯科、小児歯科、口腔インプラント、歯内療法、口腔外科、放射線・病理診断科研修コース）：

2024 年 7 月 15 日（月 祝）午前 10 時から午後 1 時

（補綴治療、保存修復、歯周病、口腔リハビリテーション、歯科麻酔・全身管理科研修コース）：

2024 年 7 月 17 日（水）午前 10 時から午後 1 時

= 2次募集 =

2024年12月20日(金)午前10時から午後1時

矯正歯科研修コースについては2次募集を行わない場合もある。

状況により追加募集を実施する場合がある。

試験会場

日本歯科大学附属病院

〒102-8158 東京都千代田区富士見2-3-16

合格者発表

結果は本人宛に通知する。

研修納付金

項目	矯正歯科	小児歯科	口腔リハビリテーション	口腔インプラント	備考
入学金	50,000円				入学手続時のみ
授業料	150,000円				年度ごと
教育充実費	100,000円				年度ごと
教育運営費	600,000円	150,000円	50,000円	200,000円	年度ごと
総計	900,000円	450,000円	350,000円	500,000円	初年度納入額

項目	歯内療法	保存修復	歯周病	補綴治療	備考
入学金	50,000円				入学手続時のみ
授業料	150,000円				年度ごと
教育充実費	100,000円				年度ごと
教育運営費	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円	年度ごと
総計	350,000円	350,000円	350,000円	350,000円	初年度納入額

項目	口腔外科	歯科麻酔・全身 管理科	放射線・ 病理診断科	備考
入学金		50,000 円		入学手続時のみ
授業料		150,000 円		年度ごと
教育充実費		100,000 円		年度ごと
教育運営費	50,000 円	50,000 円	50,000 円	年度ごと
総計	350,000 円	350,000 円	350,000 円	初年度納入額

入学手続

1. 期 限：1次募集合格者は、2024年8月30日（金）まで（持参または郵送）
2次募集合格者は、2025年2月28日（金）まで（持参または郵送）
期限までに入学手続きをしない場合には、入学を許可しない。
2. 受付時間：土・日・祝日を除く午前10時から午後4時まで（時間厳守）
郵 送：入学手続き期間の最終日必着
3. 場 所：日本歯科大学附属病院 院務部 総務課
〒102-8158 東京都千代田区富士見2-3-16
TEL: 03-3261-5537 FAX: 03-3261-3924
4. 必要書類
 - 1) 誓約書（本学所定の用紙）
 - 2) 保証書（本学所定の用紙）
 - 3) 入学申請書 1通
 - 4) 納付金振込控えの複写

受理した書類ならびに既納の入学金は、理由の如何にかかわらず返還しない。
満3年以上本学の専任職員あるいは臨床助手として勤務した者は、入学金を免除する。

研修内容

【矯正歯科研修コース】

1. 講義
歯科矯正学概論、形態・機能分析法、診断学、治療計画、矯正装置、保定、顎顔面の解剖および成長発育学、先天異常、矯正材料、生体力学、他
2. 実習
 - 1) 基本手技：ワイヤーベンディング、鑑着、模型作製、装置作製、タイポドント実習、他
 - 2) 相互実習：印象採得、咬合採得、模型作製、顎面&口腔内写真撮影、X線写真撮影、顎機能検査、診査&診断、各種矯正装置の装着と撤去、他
 - 3) 書類作成：診療録、情報提供、他

3. 臨床研修
 - 1) 診断見学
 - 2) 診療見学
 - 3) 診療補助
 - 4) カリキュラムに基づく患者担当

* 日本矯正歯科学会、東京矯正歯科学会、日本口蓋裂学会、ならびに日本顎変形症学会に加入する。また、学内外の各種セミナーに参加する。
4. 教育演習
5. その他
附属病院ならびに医局の運営・整備補助
6. 修了認定
 - 1) 1年次：実技試験、研究・診療発表演習、客観試験、研修態度
 - 2) 2年次：実技試験、研究・診療発表、客観試験、研修態度
 - 3) 修了認定を受けた者に所定の修了証を授与する。

【小児歯科研修コース】

1. 講義
小児の発育、小児の頭蓋と顔面および顎の発育、小児の歯の発育、口腔機能の発達、小児の口腔管理計画、小児および保護者への対応、小児齶蝕の予防と進行抑制、小児の歯科治療の原則、小児の歯冠修復、小児の歯内療法、小児の歯周疾患、小児の歯の外傷、小児の口腔外科的処置、咬合誘導、障害児の歯科治療、小児歯科保健活動、他
2. 実習
 - 1) 基本手技：ラバーダム防湿、乳歯の歯冠修復、乳歯・幼若永久歯の歯内療法、外傷歯の固定法、咬合誘導における空隙分析、頭部エックス線規格写真分析、保隙装置・スペースリグナー・唇側移動装置・EOA等の作製、他
 - 2) 相互実習：医療面接、印象採得、模型作製、顔面・口腔内写真撮影、X線写真撮影、診査・診断・治療計画、他
 - 3) 書類作成：診療録、情報提供、他
3. 臨床研修
 - 1) 医療面接
 - 2) 診療見学・診療補助
 - 3) 指導医のもとでの診療
 - 4) 派遣病院の見学・診療

* 日本小児歯科学会、日本障害者歯科学会に加入する。また、関連学会、各種学内外セミナーに参加する。
4. 教育演習

5. 修了認定

- 1) 1年次：基礎講義・実習・抄読会・勉強会の参加と評価試験、テストケース、
自主研究報告
- 2) 2年次：症例報告（歯冠修復、歯内療法、咬合誘導の3症例）、自主研究報告
- 3) 2年間の研修修了時には、所定の修了証を授与する。

【口腔リハビリテーション研修コース】

1. 講義

リハビリテーションの概念、摂食嚥下障害の原因、発達期における摂食嚥下障害、
摂食嚥下障害と加齢の影響、顎補綴治療、摂食嚥下障害の評価、摂食嚥下障害への
対応、地域包括ケアにおける歯科の在り方、訪問歯科診療、緩和期・周術期の口腔
管理、栄養管理、摂食嚥下障害の国際的知識

2. 実習

- 1) 基本手技：スクリーニング検査、嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査に関する手技、
他
- 2) 相互実習：診査・診断・治療計画、他
- 3) 書類作成：診療録、情報提供、他

3. 臨床研修（口腔リハビリテーション多摩クリニックおよび附属病院）

- 1) 医療面接
- 2) 診療見学・診療補助
- 3) 指導医のもとでの摂食嚥下リハビリテーション
- 4) 全身管理の基礎知識
- 5) 院外研修
 - (1) 施設および在宅への訪問診療の見学・診療
 - (2) 派遣病院および施設での見学・診療
 - (3) 海外研修（希望者のみ）

*日本摂食嚥下リハビリテーション学会、日本老年歯科医学会、日本障害者歯科学会のすべて、または、いずれかに加入する。また、関連学会、各種学内外セミナーに参加する。

4. 教育演習

5. 修了認定

- 1) 基礎講義・抄読会・勉強会（カンファレンス）の参加と評価試験、テストケー
ス、自主研究報告
- 2) 研修修了時には、所定の修了証を授与する。

【口腔インプラント研修コース】

1. 講義

口腔インプラントの概念、顎顔面の解剖学、画像検査・診断学、治療計画、全身管理学、医療安全、埋入術と周術期管理、歯周組織の再生法と適応拡大、咬合学、材料学、支持療法と維持療法、他

2. 実習

- 1) 基本手技：採血実習、埋入・連結模型実習、印象採得・模型製作、上部構造製作、他
- 2) 相互実習：医療面接、口腔内写真撮影、検査・画像診断、治療計画、他
- 3) 書類作成：診療録、情報提供、他

3. 臨床研修

- 1) 診療見学
- 2) 診療補助
- 3) 手術介助
- 4) 指導医のもとでの診療・手術

* 日本口腔インプラント学会、日本顎顔面インプラント学会に加入する。また、各種学会内外のセミナーに参加する。

4. 教育演習

5. 修了認定

- 1) 1年次：基礎講義・実習・症例検討会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告
- 2) 2年次：基礎講義・実習・症例検討会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告
- 3) 2年間の研修終了時には、所定の修了書を授与する。

【歯内療法研修コース】

1. 講義

歯内療法学概論、画像検査・診断学、治療計画、治療に用いる器具、歯内治療における各種基本術式、マイクロスコープを用いた歯内治療、緊急処置、高齢者の歯内治療、歯内治療における安全対策、他

2. 実習

- 1) 基本手技：ラバーダム防湿、模型実習、マイクロスコープ実習、Ni-Ti ファイル実習、他
- 2) 相互実習
- 3) 書類作成：診療録、情報提供、紹介状返書、他

3. 臨床研修

- 1) 医療面接
- 2) 診断見学・診療見学
- 3) 診療補助
- 4) 指導医のもとでの診療

*日本歯科保存学会、日本歯内療法学会に加入する。また、関連学会、各種学内外セミナーに参加する。

4. 教育演習

5. 修了認定

- 1) 基礎講義・実習・勉強会・学会などの参加、症例プレゼンテーション
学会発表・認定医取得準備開始
- 2) 研修終了時には、所定の修了書を授与する。

【保存修復研修コース】

1. 講義

歯科硬組織疾患の概念、硬組織疾患に対する診査・診断、硬組織疾患に対する治療計画の立案、歯髓鎮静療法、最新の歯科治療における接着の概念と手技、術後管理他

2. 実習

- 1) 基本手技：模型実習における修復治療の実践
- 2) 相互実習：医療面接、口腔内写真撮影の練習
- 3) 書類作成：診療録、情報提供、他

3. 臨床研修

- 1) 医療面接
- 2) 診療見学・診療補助
- 3) 指導医のもとでの診療

*日本歯科保存学会に加入する。また、日本接着歯学会や日本歯科審美学会など関連学会、各種学内外セミナーに参加する。

4. 教育演習

5. 修了認定

- 1) 1年次：基礎講義・抄読会・勉強会の参加、テストケース、自主研究報告
- 2) 2年次：基礎講義・抄読会・勉強会の参加、症例報告（修復治療、3症例）、
自主研究報告
- 3) 2年間の研修修了時には、所定の修了証を授与する。

【歯周病研修コース】

1. 講義

歯周組織の解剖、免疫、歯周病の病因、歯周病の分類、歯周組織検査、歯周初期治療、薬物療法、歯科用レーザー、歯周外科（切開、剥離、デブライドメント、縫合）、歯周組織再生療法（GTR 法、エムドゲイン、リグロス）、インプラント、SPT、全身疾患との関係、歯内・歯周病変、歯周補綴

2. 実習

1) 基本手技：模型実習（スケーリング・ルートプレーニング、歯周外科）

　　ブタ下顎骨を用いた歯周外科、エックス線読影

2) 相互実習：口腔内写真撮影、口腔内診査・診断、PMTC

3) 書類作成：診療録、治療計画書、診療情報提供書 他

3. 臨床研修

1) 医療面接

2) 診療見学・診療補助

3) 指導医のもとでの診療

4) 関連病院での見学・診療

4. 教育演習

5. 修了認定

1) 講義・実習・抄読会・勉強会の参加と評価試験、自主研究報告、症例報告等

2) 研修修了時には、所定の修了証を授与する。

【補綴治療研修コース】

1. 講義

補綴治療の概念、顎口腔機能学、歯冠補綴学、義歯補綴学、他

2. 実習

1) 基本手技：模型実習、印象採得、模型製作、補綴物製作、他

2) 相互実習：印象採得、口腔内写真撮影、画像診断、治療計画、他

3) 書類作成：診療録、情報提供書、他

3. 臨床研修

1) 診療見学

2) 診療補助

3) 指導医のもとでの診療

* 日本補綴歯科学会に加入する。また、各種学内外のセミナー等に参加する。

4. 教育演習

5. 修了認定

1) 1年次：基礎講義・実習・抄読会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告

- 2) 2年次：基礎講義・実習・抄読会・学会などの参加と評価試験、症例報告、自主研究報告
- 3) 2年間の研修終了時には、所定の修了書を授与する。

【口腔外科研修コース】

1. 講義

先天異常・発育異常、外傷、炎症、粘膜疾患、嚢胞、腫瘍・腫瘍類似疾患、唾液腺疾患、顎関節疾患、血液疾患、神経疾患・心因性病態、手術総論、手術各論、その他の治療法、等

2. 実習

- 1) 基本手技：顔面・口腔内写真撮影、採血検査、他
- 2) 相互実習：医療面接、顔面・口腔内写真撮影、採血検査、他
- 3) 書類作成：診療録、情報提供、紹介状返書、他

3. 臨床研修

- 1) 医療面接
- 2) 診療見学・診療補助
- 3) 指導医のもとでの診療
- 4) 全身麻酔下での手術介助

*日本口腔外科学会に加入する。また、各種学内外のセミナーに参加する。

4. 教育演習

5. 修了認定

- 1) 講義・実習・症例検討会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告
- 2) 研修終了時には、所定の終了書を授与する。

【歯科麻酔・全身管理科研修コース】

1. 講義

歯科麻酔学総論、全身管理に必要な生理学、術前診察法、臨床検査、モニタリング、全身管理上問題となる疾患の病態と患者管理、局所麻酔法、精神鎮静法、全身麻酔薬の作用機序、全身麻酔の気道管理、口腔外科手術の全身麻酔、小児・高齢者・障害者の麻酔管理、ペインクリニック、歯科における全身的偶発症、心肺蘇生法、他

2. 実習

- 1) 基本手技：静脈路確保実習、頭部モデルを用いた気管挿管実習、他
- 2) 相互実習：医療面接、診査・診断・麻酔計画、他
- 3) 書類作成：診療録、情報提供、麻酔記録、他

3. 臨床研修

- 1) 医療面接

- 2) 診療見学・診療補助
- 3) 指導医のもとでの麻酔管理（精神鎮静法・全身麻酔）
 - * 日本歯科麻酔学会へ加入する。また、関連学会、各種学内外セミナーに参加する。
- 4. 教育演習
- 5. 修了認定
 - 1) 1年次：基礎講義・実習・勉強会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告
 - 2) 2年次：基礎講義・実習・勉強会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告
 - 3) 2年間の研修終了時には、所定の修了証を授与する。

【放射線・病理診断科研修コース】

- 1. 講義
 - 口腔顎顔面領域の解剖学、歯・口腔顎領域の画像検査、歯・口腔顎領域の疾患の画像診断、放射線とその防護、口腔顎顔面領域の悪性腫瘍と放射線治療、感染予防対策、個人情報保護、他
- 2. 実習
 - 1) 基本手技：口内法撮影、パノラマ撮影、歯科用コーンビーム撮影
 - 2) 相互実習：口内法撮影、パノラマ撮影
 - 3) 書類作成：画像検査報告書
- 3. 臨床研修
 - 1) 検査見学、検査補助
 - 2) 指導医のもとでの検査実施
 - 3) 画像検査報告書の作成
- 4. 教育演習
- 5. 修了認定
 - 1) 1年次：講義・実習・症例検討会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告
 - 2) 2年次：講義・実習・症例検討会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告
 - 3) 2年間の研修修了時には、所定の修了書を授与する。